

発掘体験をしてみよう！

身近な場所で発掘体験があると聞き、驚きました。理科の授業で地層の勉強をしたこともあって、以前から発掘作業に興味を持っていました。大きな土器の破片を見つけたときは、とてもうれしかったです



小俣莉子さん

今日は友だちと参加しました。スコップで何度も削るように掘るから腕が疲れたけど、たくさん発掘できて良かったです



服部光葉さん

石が好きで、自然と発掘にも興味が湧きました。普段はなかなか体験できないことなので楽しかったです



斉藤真愛さん

発掘は疲れたけど、みんなの中で一番大きい土器を見つけようと頑張って掘りました



峯歩熙さん

土器を見つけられるか不安だったけど、掘ってみたらたくさん発掘できてうれしかったです



峯彪仁さん

学生時代に発掘のアルバイトをしていたお母さんが、発掘体験があることを教えてくれました。土を掘る作業は力が必要なので大変だったけど、汚れの取り方をお母さんに教えてもらいながら楽しく体験できました



小沼勇太さん

お母さん



埋蔵文化財を
発掘してみよう！

使用する道具



スコップ はけ ちりとり

12月25日、山田地内で市内在住の小学3年生～中学2年生を対象とした埋蔵文化財の発掘体験を行いました。当日は親子など24人が参加し、スコップやはけを使いながら慎重に地面を掘り、発掘作業に挑戦。土器の破片や鉄片など、さまざまな文化財が地中から掘り出され、参加者からは「大きな破片が見つかったよ！」「これは何の破片かな？」などの声が聞かれました。

先人たちの営み
から学ぶ歴史

学芸員として
埋蔵文化財の魅力を発信

小学生の時に親戚の畑で穴掘りをしていた際、大きな土器を掘り当てました。その時の感動は今でも忘れられません。それがきっかけで学芸員の道を志し、今では古河市の学芸員として文化財を守り未来へ受け継いでいくため、遺跡の発掘調査や文化財の魅力発信に努めています。古河市は茨城県東西エリアでは最大の遺跡数を誇り、城跡や貝塚、古墳などさまざまな痕跡があります。もしかしたら、あなたの足元にも先人の営みが眠っているかもしれません。今回発掘体験を行った場所は、土地改良事業によって発掘調査を行っている山田の「東の門西の門城跡」です。この遺跡にある3つの住居跡を皆さんに調査していただきました。市が主催で発掘体験を実施するのは初めての試みでしたが、たくさんの方の応募がありました。まちが誇る先人たちの歴史に触れ、知ることができる発掘体験はとても貴重な経験だったと思います。

参加された皆さんは発掘体験が初めての人が多く、地中から土器などの破片が出てくるたびに声を上げるなど、楽しそうに発掘している様子が見られました。とてもうれしかったです。私たちが住んでいるまちがどのような歴史を歩み、先人たちがどのような暮らしをしてきたのか、この機会に興味を持ってください。この機会に興味を持ってください。埋蔵文化財に関心を持ってもらえ、きっかけを作っていきたいです。

学芸員

大久保芳紀さん



問 生涯学習課
Tel 22・5111

埋蔵文化財の報告書を無料で配布しています

